

コナラ

万葉名：ははそ・なら

山科の石田の野の柞の原を見ながら、
あなたは今ごろ山道を越えているであろうか。

山^{やま}科^{しな}の
石^{いは}田^たの
柞^{ははそ}原^{はら}の
小野の
見^みつ^つか^か君^{きみ}が
山^{やま}道^ぢ越^こゆ^らむ

藤原宇合（巻九 一七三〇）



ブナ科の落葉高木で、クヌギとならんで山野の雑木林に多い。里山を代表する木の一つで、薪炭材・シイタケの原木などに利用されている。形態がよく似たクヌギとは、葉の形によって見分けることができる（葉の根本から先に向けて幅広くなるのがコナラ）。